

白糠高生 シュプール描く

スキー教室で基礎学ぶ



スキーを楽しむ生徒

【白糠】白糠高校(田村信明校長)は、1、2年生対象のスキー教室を鋤路市阿寒町のスキー場、阿寒ロイヤルバレイで開いた。スキを行っていた1年生の宿泊研修が今年度からなくなったことから、体育科で

同教室を企画した。1年生は1月29日と2月4日、2年生は1月26日と2月3日に実施した。

4日の教室では1年生20人が教員やインストラクターら4人から板を八の字にしてターンする「ブルーク

ボーゲン」やブレーキの方法など基礎を中心に手ほどきを受けた。初心者は恐る恐る、経験者は思い切り斜面を駆け降りシュプールを描いていた。松林齋羅さんは「自分の知らなかつた知識を学べた。楽しくてスリルがあつた」と話していた。

(水谷友路)